

基本事業02 心の教育の推進

指標	規程ある態度の児童の割合(%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【学校支援課】	92.1	89.9	87.9	93.0	☂ (低下)
評価	(状況)規程ある態度の児童の割合は、基準値(92.1%)と比較して、4.2ポイント低下しました。しかし、「登校時刻や授業開始時刻を守ること」「進んで返事をする」「進んで掃除・美化活動に取り組んでいる」の児童の自己評価は90%を超えており、その他の項目においても、全てが80%を超えています。また、学年が上がるごとに、児童の自己評価は高いものになっています。 (要因)学校ごとに「授業の約束」などの提示や実態把握の調査など、学校の日々の教育活動において、規程ある態度の育成に努めていることが挙げられます。					対 前年度
						☂ (低下)
						目標 達成度
						■ ■ ■ (低)

基本事業02 心の教育の推進

指標	規程ある態度の生徒の割合(%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【学校支援課】	92.9	90.2	90.1	94.0	☂ (低下)
評価	(状況)規程ある態度の生徒の割合は、基準値(92.9%)と比較して、2.7ポイント低下しましたが、「登校時刻や授業開始時刻を守る」や「授業や活動の始まる時刻を守る」の生徒の自己評価は約97%と基準値を上回る項目もあります。また、「靴をそろえる」「返事をする」「丁寧な言葉遣い」「学習の準備を整える」「集団の場での態度」も90%を超え、その他の項目においても、「話を聞き発表する」以外の項目は80%を超えるなど、高い数値を示しています。 (要因)学校ごとに「授業の約束」などの提示や実態把握の調査を実施したことが挙げられます。					対 前年度
						☁ (横ばい)
						目標 達成度
						■ ■ ■ (低)

基本事業02 心の教育の推進

指標	不登校児童生徒の割合(小学校)(%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【学校支援課】	0.36	0.6	0.5	0.22	☂ (低下)
評価	(状況)不登校児童の割合は、基準値(0.36%)と比較して、0.14ポイント増加しており、増加傾向にあります。 (要因)友人関係や学業等、学校生活に起因するものや、家庭環境や親子の関わり方等の家庭に起因するもの、生活リズムの乱れや無気力といった本人に起因するものなど様々で、その要因は複合的に絡み合っているケースもあります。また、近年では新型コロナウイルス感染症の流行による臨時休校等の影響もあると考えられます。					対 前年度
						☀ (向上)
						目標 達成度
						■ ■ ■ (低)

基本事業02 心の教育の推進

指標	不登校児童生徒の割合(中学校)(%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対 基準値
	【学校支援課】	2.92	3.53	3.96	2.10	☂ (低下)
評価	(状況)不登校生徒の割合は、基準値(2.92%)と比較して、1.04ポイント増加しており、小学校と比べても高い割合になっています。 (要因)友人関係や学業等、学校生活に起因するものや、家庭環境や親子の関わり方等の家庭に起因するもの、生活リズムの乱れや無気力といった本人に起因するものなど様々で、その要因は複合的に絡み合っているケースもあります。また、近年では新型コロナウイルス感染症の流行による臨時休校等の影響もあると考えられます。					対 前年度
						☂ (低下)
						目標 達成度
						■ ■ ■ (低)

基本事業03 健康・体力向上の推進

指標	健康的な生活を送っている児童生徒の割合(毎日朝食を食べると回答)(%)	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
	【学校支援課】	97.5	98.1	96.4	98.0	☂ (低下)
評価	(状況)朝食を「必ず食べる」「1週間に2~3回食べないことがある」児童生徒の割合は、基準値(97.5%)と比較して、1.1ポイント低下し、前年度と比較しても1.7ポイント向上しました。特に、「1週間に4~5日食べないことがある」の割合が増加しています。					対前年度
	(要因)新型コロナウイルス感染症の影響により、家庭での生活リズムへの意識が低下したことがあげられます。					☂ (低下)
						目標達成度 ■■ (低)

基本事業03 健康・体力向上の推進

指標	健康的な生活を送っている児童生徒の割合(1週間のうち1時間以上運動すると回答)(%)	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
	【学校支援課】	79.8	88.8	80.1	85.0	☀ (向上)
評価	(状況)1週間のうち外遊びや運動・スポーツを1時間以上する日数について、「ほとんど毎日する」「ときどきする(週1~2日)」と回答した児童生徒の割合は、基準値(79.8%)と比較して、0.3ポイント向上しましたが、前年度と比較して、8.7ポイントも低下しました。「まったくしない」の割合は増加の傾向にあり、運動する子とそうでない子、運動好きな子とそうでない子の二極化の傾向が見られます。					対前年度
	(要因)新型コロナウイルス感染症防止により、運動をする機会がなくなっていることが原因としてあげられます。					☂ (低下)
						目標達成度 ■■ (中)

基本事業03 健康・体力向上の推進

指標	新体力テストの5段階絶対評価で上位3ランク(A, B, C)の児童の割合(%)	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
	【学校支援課】	84.9	83.5	未実施	88.0	(比較不可)
評価	(状況)新型コロナウイルス感染症の影響により、新体力テストは実施しておりません。					対前年度
						(比較不可)
						目標達成度 (---)

基本事業03 健康・体力向上の推進

指標	新体力テストの5段階絶対評価で上位3ランク(A, B, C)の生徒の割合(%)	基準値(H27)	実績値(R01)	実績値(R02)	目標値(R03)	対基準値
	【学校支援課】	83.5	84.8	未実施	86.0	(比較不可)
評価	(状況)新型コロナウイルス感染症の影響により、新体力テストは実施しておりません。					対前年度
						(比較不可)
						目標達成度 (---)

基本事業04 学習環境の整備

指標	施設維持管理上の不具合による教育支障件数（件）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【教育総務課】	0	0	0	0
評価	（状況）施設維持管理上の不具合による教育支障件数は、前年度と同様に0件でした。					対前年度
	（要因）成果の要因として、雨漏り改修・トイレ改修工事年次計画表に則り、施設改修に努めていることが挙げられます。					☀ (向上)
						目標達成度 🏰 (達成)

基本事業05 小・中学校適正規模・適正配置の推進

指標	標準規模（12学級以上）小学校の割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【教育総務課】	47.4	52.6	57.9	63.2
評価	（状況/要因） 学級数に多少の変動があり、適正規模校となった学校もあることから、実績値が向上していますが、学校再編等の結果ではありません。 令和2年度は、小学校2校で、具体的な統廃合に関する方向性が示されたことから、実績値としては令和4年度に反映されるものです。					対前年度
						☀ (向上)
						目標達成度 ■ (中)

基本事業06 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上

指標	学校・家庭・地域が連携していると思う保護者の割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【学校支援課】	92.4	97.2	73.7	92.4
評価	（状況）学校・家庭・地域が連携していると回答した保護者の割合は、基準値(92.4%)と比較して、18.7ポイント低下しました。					対前年度
	（要因）新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、学校・家庭・地域連携の取組が縮小されたことが挙げられます。					☔ (低下)
						目標達成度 ■ (低)

基本事業06 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上

指標	学校応援団を含めた学校ボランティア数の児童生徒数に対する割合（％）	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値
		【学校支援課】	38.6	39.2	30.4	46.0
評価	（状況）学校応援団を含めた学校ボランティア数の児童生徒数に対する割合は、基準値と比較して、8.2ポイント低下しました。					対前年度
	（要因）新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休校、感染拡大防止の観点から行事・活動の中止・縮小が行われたことが挙げられます。					☔ (低下)
						目標達成度 ■ (低)

基本事業06 学校・家庭・地域の連携と教育力の向上

指標	研修や研究会での成果を教育活動に積極的に反映させていると回答した学校の割合 (%)	基準値 (H27)	実績値 (R01)	実績値 (R02)	目標値 (R03)	対基準値																								
		【学校支援課】	48.2	47.7	55.9	85.2	☀ (向上)																							
評価	<p>(状況) 研修や研究会での成果を教育活動に積極的に反映させていると回答した学校の割合は、基準値(48.2%)と比較して、7.7ポイント向上しました。中学校では75%の先生が「よく行った」と回答、小全校においては、100%の先生が「よく行った」か「どちらかといえば行った」と回答しており、小・中学校とも研修・研究会が充実しています。</p> <p>(要因) 鴻巣市教育委員会教職員研修グランドデザインに基づき、ライフステージに対応した諸研修を各学校に周知し、計画・実施してきたことが挙げられます。</p>	<table border="1"> <caption>実績値と目標値の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>実績値 (%)</th> <th>目標値 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>48.2</td> <td>48.2</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>47.7</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>60.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>50.0</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R01</td> <td>55.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R02</td> <td>55.9</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>R03</td> <td>85.2</td> <td>85.2</td> </tr> </tbody> </table>				年度	実績値 (%)	目標値 (%)	H27	48.2	48.2	H28	47.7	-	H29	60.0	-	H30	50.0	-	R01	55.9	-	R02	55.9	-	R03	85.2	85.2	対前年度
	年度	実績値 (%)	目標値 (%)																											
H27	48.2	48.2																												
H28	47.7	-																												
H29	60.0	-																												
H30	50.0	-																												
R01	55.9	-																												
R02	55.9	-																												
R03	85.2	85.2																												
						☀ (向上)																								
						目標達成度 ■■■ (中)																								